

(新) 中小トラック運送業者における低炭素化推進事業 (国土交通省連携事業)

2, 965百万円(0百万円)

水・大気環境局自動車環境対策課

### 1. 事業の必要性・概要

投資余力の少ない中小トラック運送業者を対象に、燃費性能の高い環境対応車両への買い換えを促進することにより、国内物流において大きな役割を果たしているトラック輸送におけるCO2排出削減を図る。

### 2. 事業計画 (業務内容)

- ・ 中小トラック運送事業者が保有する旧型車両の環境対応車両への買い換えを進めるため、補助金を交付する。
- ・ 交付に当たっては、エコドライブの実施を含む燃費改善のための計画策定及び燃費改善効果の実績を求める。これにより、エコドライブに対する事業者の意識の向上等を図る。

### 3. 施策の効果

燃費性能の低い長期経年車から環境対応車両への代替促進及びエコドライブに対する事業者の意識の向上等によるCO2削減



## 背景・目的

- 国内物流において大きな役割を果たすトラック輸送におけるCO2排出量を削減するための取組が必要とされている。
- しかしながら、特に投資余力の少ない中小事業者においては、次世代車両は、価格が高価であること、インフラ上の制約があること等の理由から、一定の者はディーゼルトラックを使用し続けることとなる。
- これらの者が燃費性能の低い長期経年車を使用し続けているところ、中小事業者のCO2排出削減対策として、燃費性能の高い環境対応車両への代替を促進することでトラック輸送におけるCO2排出削減を図ることを目的とする。

## 事業概要

- 中小トラック運送業者について、燃費性能の高い環境対応車両への代替を支援する。

## 事業スキーム

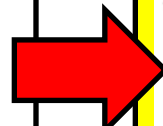
実施期間：平成26年度から3年間 補助スキーム：間接補助  
 補助対象：トラック運送業者（中小事業者に限る。）  
 補助額：大型車・・・100万円 中型車・・・70万円 小型車・・・40万円  
 補助要件：平成16年以前の新規登録車から環境対応車への買い替えに限る。  
 エコドライブの実施を含む燃費改善のための計画策定及び燃費改善効果の実績報告を求める。  
 事業目標：営業用貨物車のうち、平成16年以前（新長期規制前）に新規登録された車両の割合を平成24年度末比で20%以上低減する。（平成24年度末：57%）

## 期待される効果

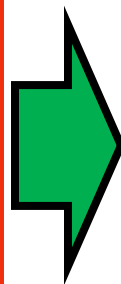
- 長期間使用されている経年車から燃費性能の高い環境対応車両への代替を促進し、トラック輸送における低炭素化を実現。
- エコドライブの実施を計画に盛り込むことにより、エコドライブに対する事業者の意識の向上等が期待され、更なる低炭素化が期待される。

## 中小事業者のCO2排出削減対策 （中小トラック運送業者における低炭素化推進事業）

（例）  
 ・小型トラック 2台  
 ・使用年数の長い古いトラック



環境対応車  
への代替



省エネ法において  
 輸送事業者の目標とされている  
 1%以上の燃費改善効果

## 事業目標

ディーゼルトラックを使用し続ける中小トラック運送業者について、長期間使用されている経年車から燃費性能の高い環境対応車両への代替を促進することで、営業用トラックのうち、平成16年以前に新規登録された車両の割合を平成28年度末までに平成24年度比で20%以上低減し、トラック輸送における低炭素化を推進。（平成24年度末57%）